



AKATSUKA

タイタンピカスのお手入れ方法

届いた苗の扱い

到着後はすぐに箱から出し、一度たっぷりと水を与えて屋外の日の良く当たる所に置いてください。生育が早いので、到着後1週間のうちに庭に植えるか、鉢に植え替えてください。

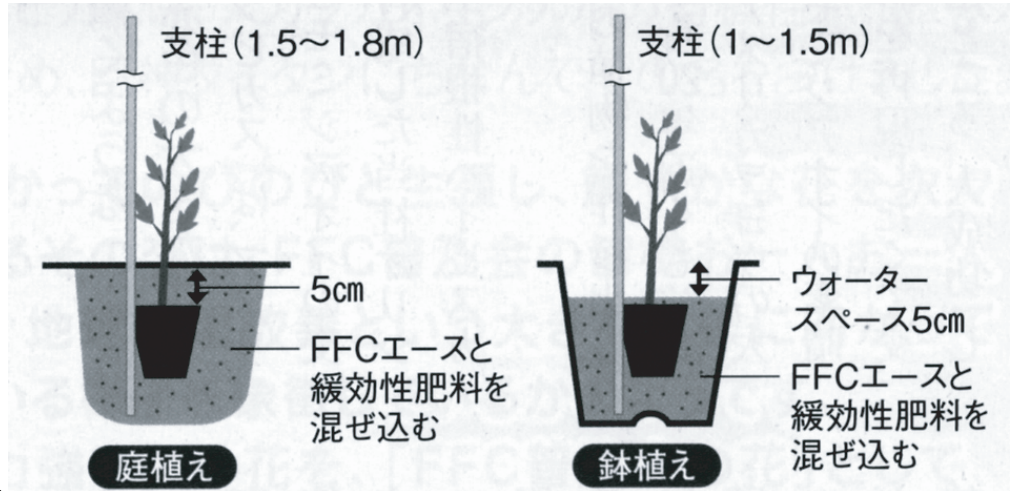
植え付け

植える場所は日当たりさえ良ければ土質は選びません。暑さに強いので、強い西日の当たるところでも全く問題はありません。

植え方は図のように、ポリポットから抜いた苗をやや深く埋め込むようにすると、倒れにくくなり、翌年に株元からの発芽が多くなります。

一年で、植木のように大きくなるので、十分なスペースに（1本につき0.5㎡～1㎡を目安）に植えてください。

鉢植えなら、最低8号（直径24cm）鉢、出来れば10号（直径30cm）鉢以上のものに植えつけると、たくさんの花を見られるでしょう。植えつけたあとはたっぷりと水を与えます。背が高くなるので、植え付けと同時に支柱を立てておくといいでしょう。伸びるにしたがって茎を支柱に結んでゆきますが、すぐに太くなるのでゆるめに結んでおきます。



水やり

庭植えの場合はほとんど水やりの必要はありませんが、鉢植えの場合は土の表面が乾いてきたら鉢底から流れ出るまでたっぷりと与えます。

肥料

肥料が足りないと大きくなり、花数も期待できません。植え付け時にはFFC-Easeだけでなく、ゆっくり効く緩効性肥料（マグアンプFeなど）も一緒に土に混ぜ込んでおくといいでしょう。鉢植えの場合は肥料切れしやすいので、生育の様子を見ながら、鉢物用肥料を追肥するか、液肥を薄めて水やり代わりに与えます。

順調に生育すると7月頃よりたくさんの花を楽しめるでしょう。11月頃には生育も止まり、茎が枯れてくるので地際からすべて刈り取っておきます。地中に芽が残っているので、翌年の発芽は心配いりません。

病害虫

アブラムシやハマキムシが付きやすいので注意します。毎月一度オルトラン粒剤を株元に撒いておくことで予防できます。付いてしまったら、園芸用の殺虫剤で防除します。

植え替え

年々株が大きくなるので、4～5年に一度11月～3月の間に掘り上げて株分けすると良いでしょう。鉢植えの場合は2年に一度植え替えます。



 **赤塚植物園**

TEL : 059-230-1234 FAX : 059-230-0576
<http://www.jp-akatsuka.co.jp/>